

第3回

御坊市介護保険事業計画策定委員会

資料 2. 御坊市在宅介護実態調査結果

令和5年12月20日(水)
御坊市介護福祉課



2. 御坊市在宅介護実態調査結果

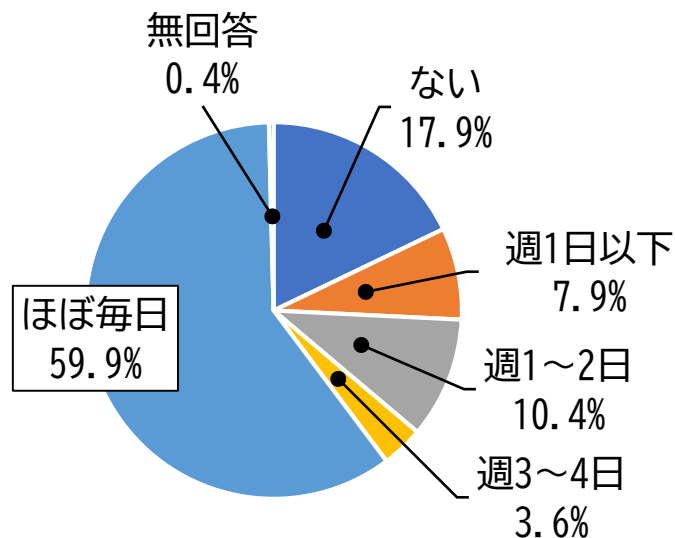
目的 第9期介護保険事業計画に資する資料を得る

対象 市内在住で要支援・要介護認定を受けた在宅の方

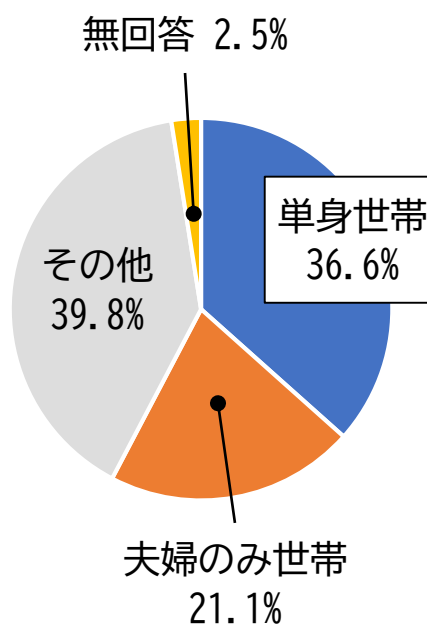
聞き取りを行った相手

- 家族等による介護の頻度はほぼ毎日が6割を占めている
- 世帯類型は約4割が単身世帯
- 介護者の6割は50～60代、3割は70代以上の老々介護

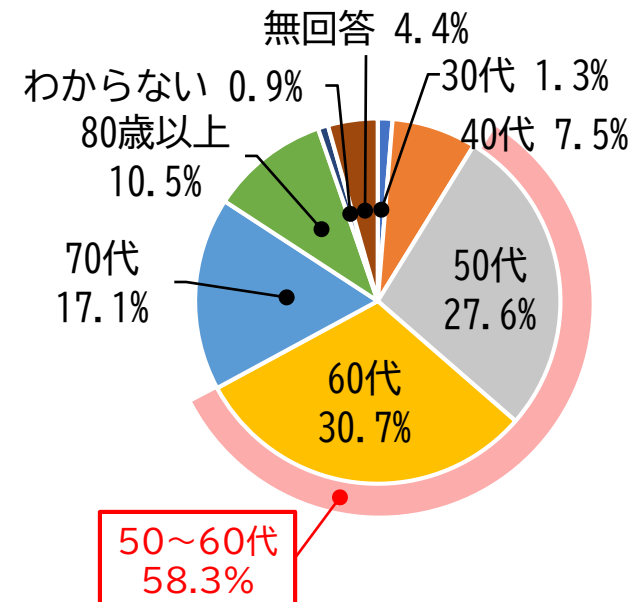
[家族等による介護の頻度(n=279)]



[世帯類型(n=279)]

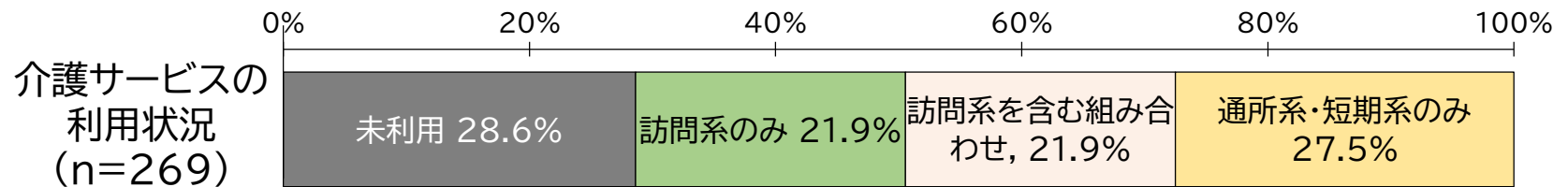


[主な介護者の年齢(n=228)]

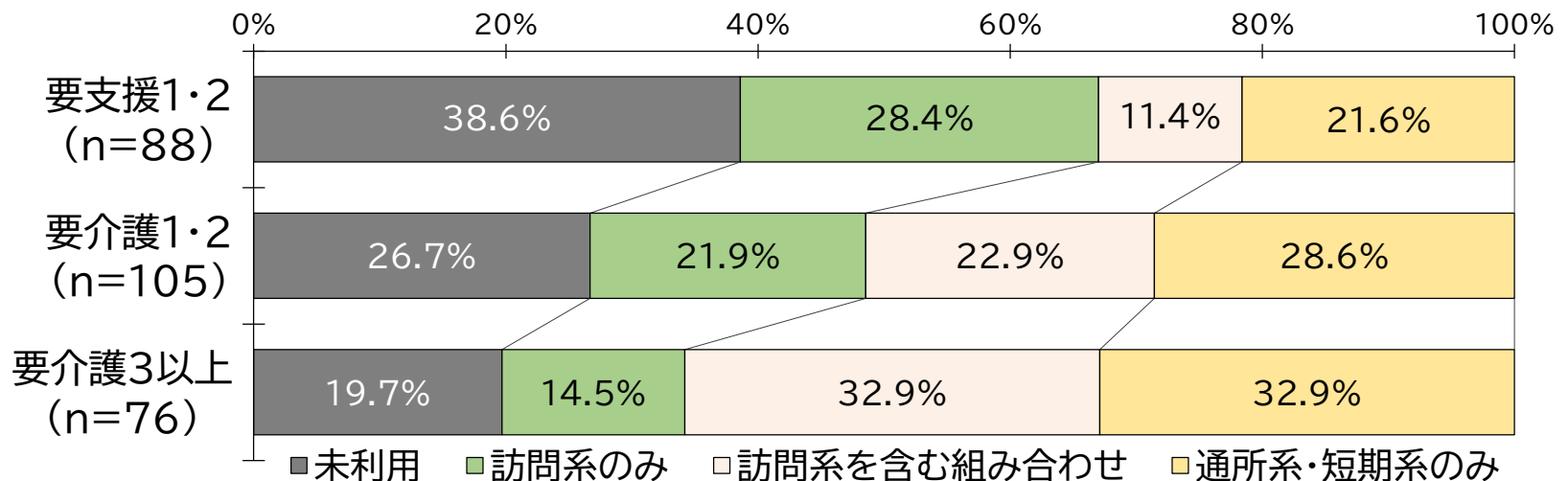


要介護度別・介護サービス利用の組み合わせ

- 3.5人に1人はサービスを利用していない
- 要介護度が高くなると訪問系のみは減り、組み合わせが増える

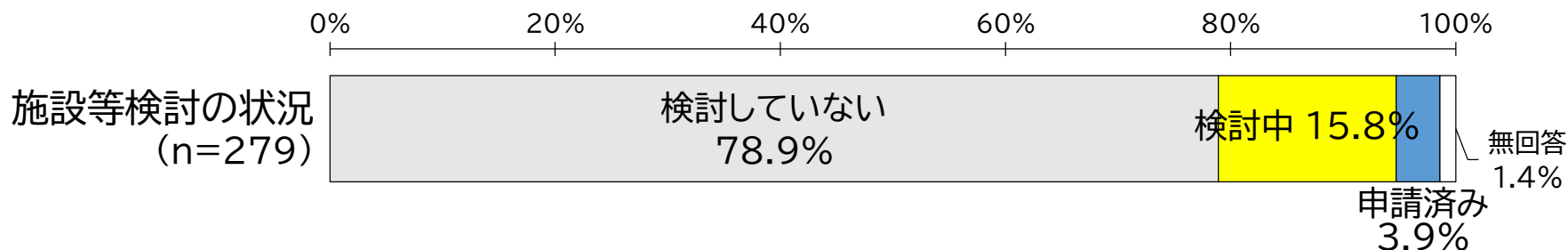


[要介護度別・介護サービス利用の利用状況]

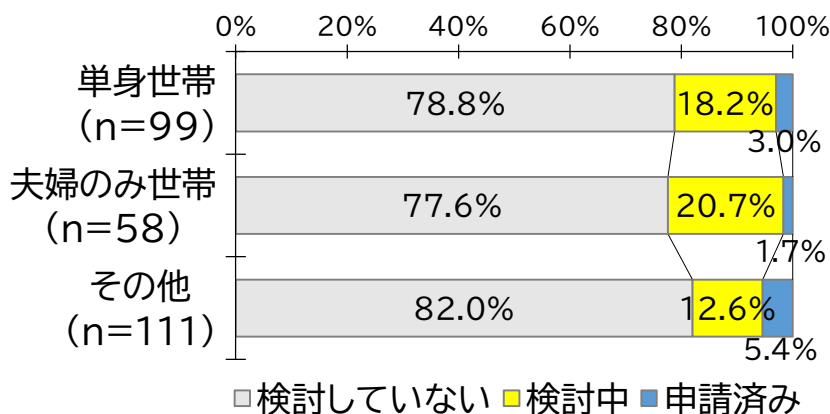


施設等の検討状況

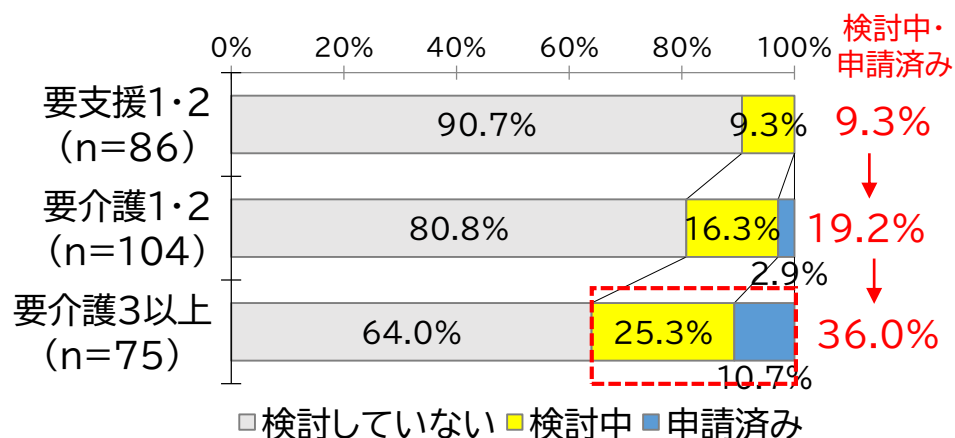
- 約8割は施設等を検討していない
- 要介護度が上がると検討の割合は高くなり、要介護3以上では2.8人に1人が検討・申請している



[世帯類型別]

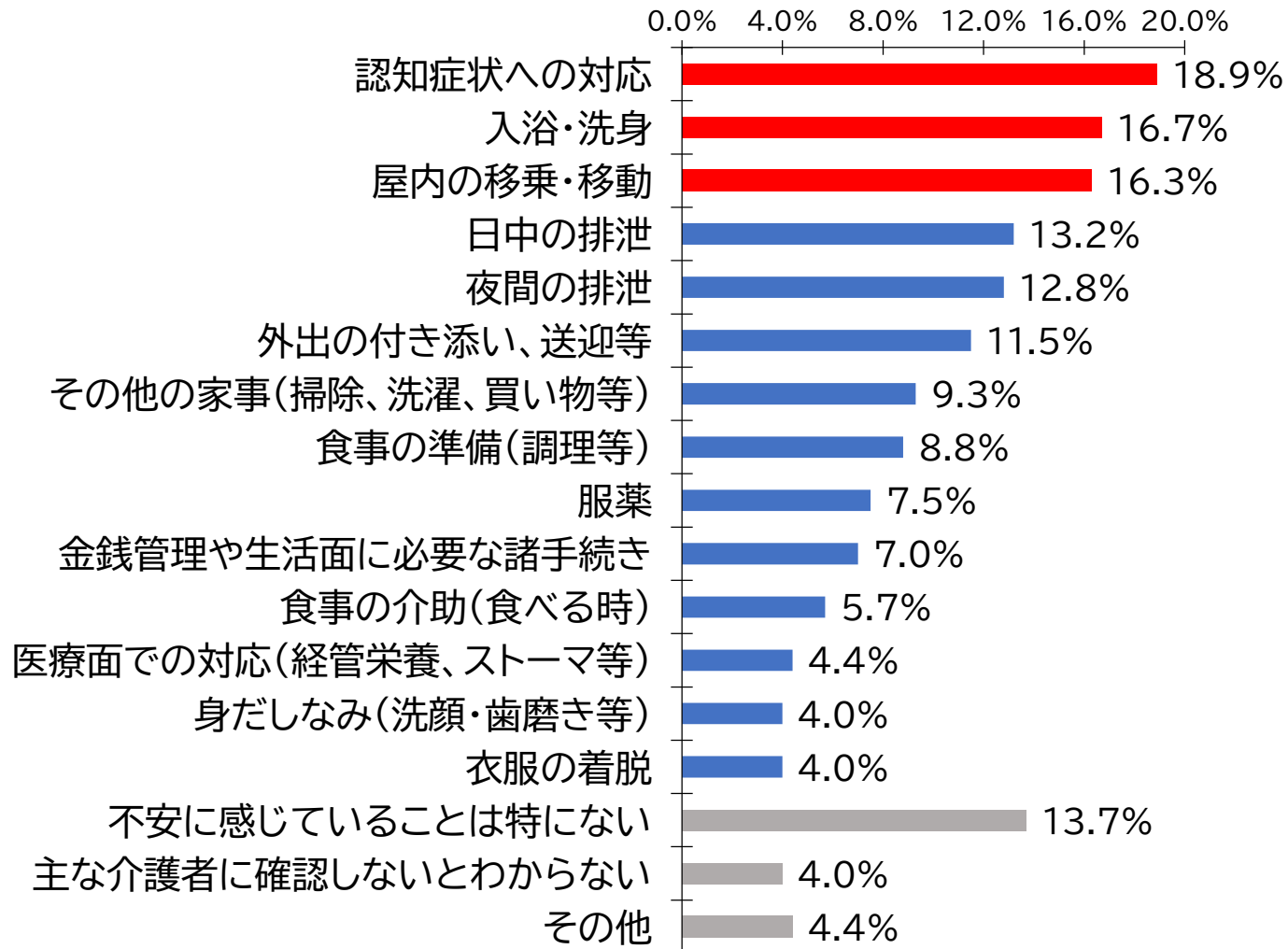


[要介護度別]



介護者が不安に感じる介護

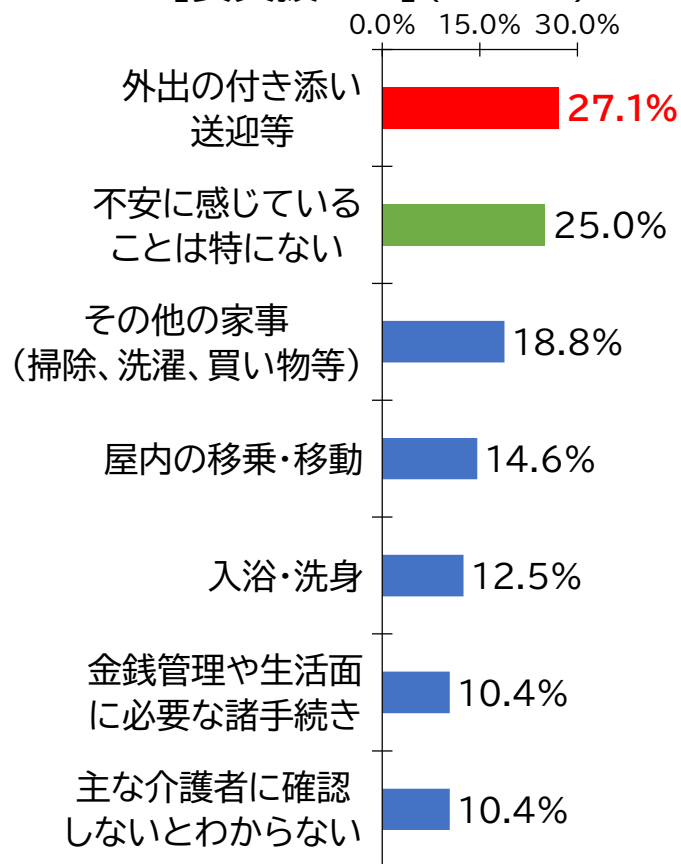
- 「認知症状への対応」「入浴」「移乗・移動」への不安が大きい



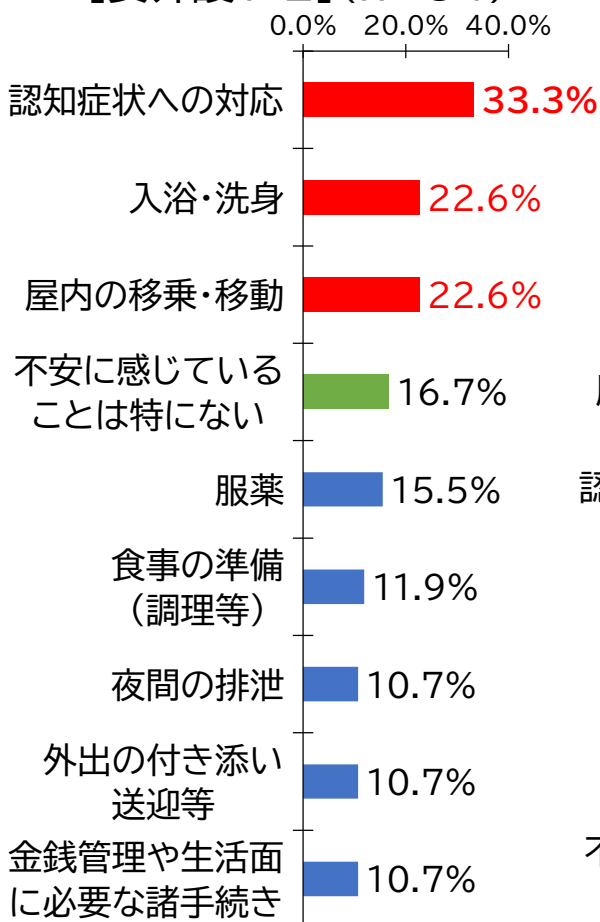
要介護度別・介護者が不安に感じる介護

- 介護度によって不安に感じる介護は変化している
- 要介護1・2では認知症状への対応、要介護3以上では「排泄」への不安が大きい

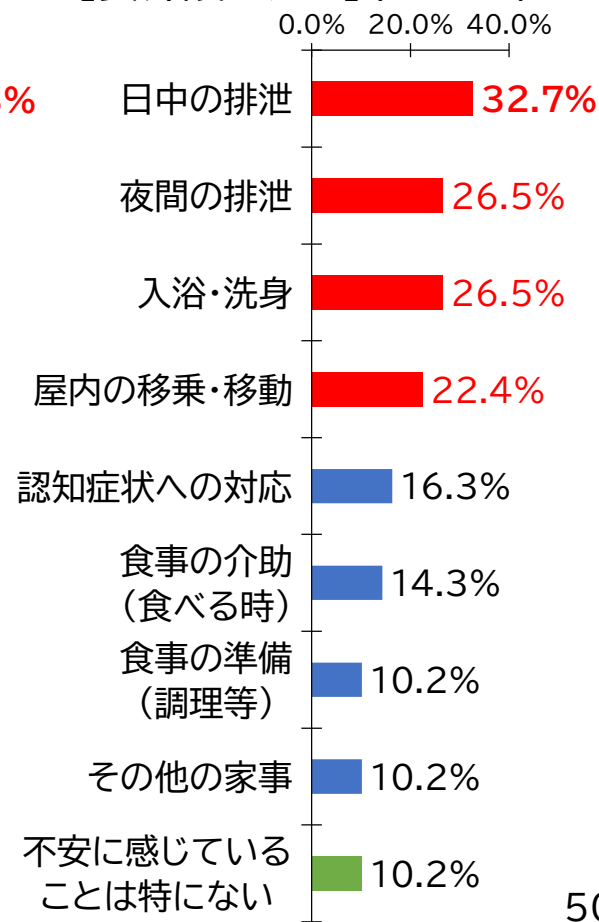
[要支援1・2](n=48)



[要介護1・2](n=84)



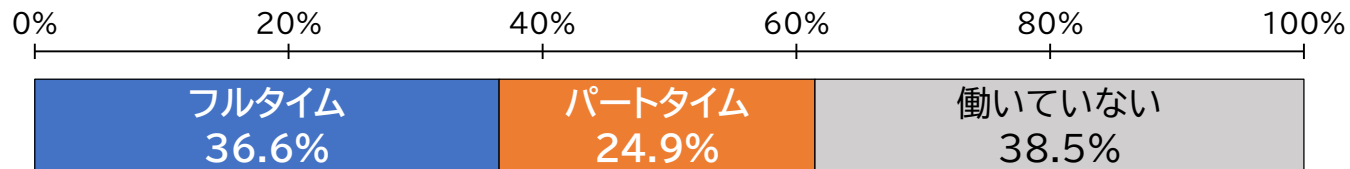
[要介護3以上](n=49)



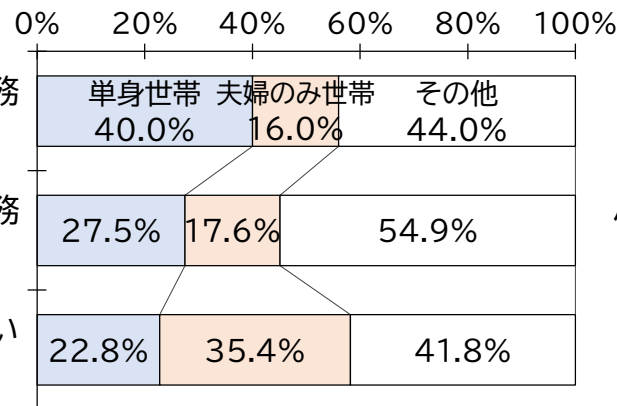
介護者の勤務状況

- 介護者の6割以上が働いており、世帯類型ではフルタイムの単身世帯が4割と高い
- 要介護3以上では、フルタイムよりパートタイムの割合が2倍以上高い

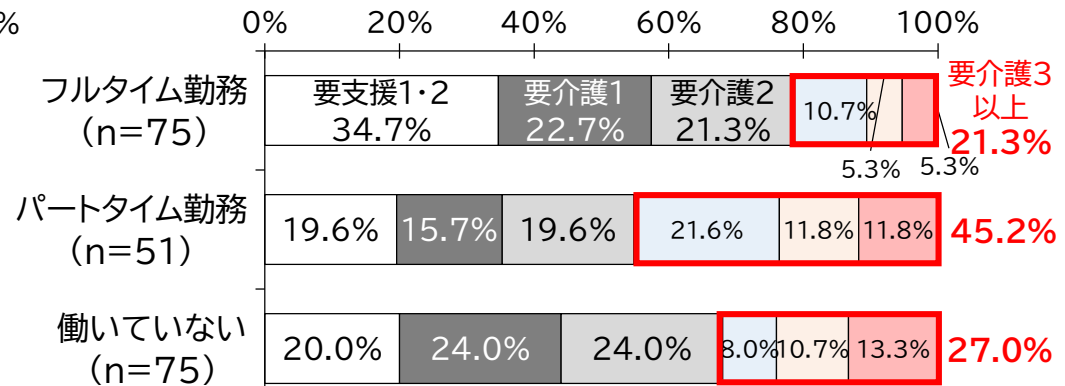
[介護者の勤務形態]



[勤務形態別・世帯類型]



[勤務形態別・要介護度]

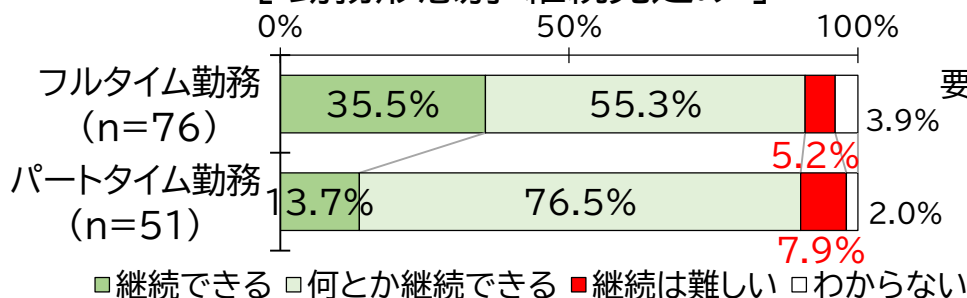


□要支援1・2 ■要介護1 □要介護2 □要介護3 □要介護4 ■要介護5

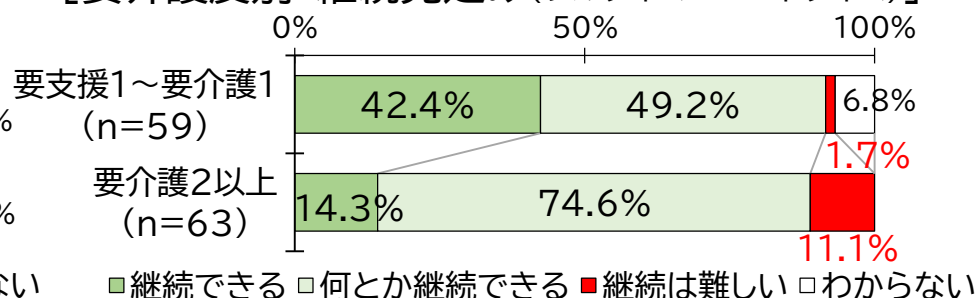
介護者の就労継続の見込み（フルタイム・パートタイム）

- 「継続できる」はフルタイム35.5%、パートタイムでは13.7%と低く「継続できない」は高い
- 要介護2以上になると「継続できる」は1/3に低下し、「継続できない」が高くなる
- 「施設等の検討」に勤務形態の影響は見られない

〔勤務形態別・継続見込み〕



〔要介護度別・継続見込み(フルタイム+パートタイム)〕



〔勤務形態別・施設等の検討状況〕

